

## 結氷す

徳永芽里

初時雨スーパークップに耳ふたつ  
立ち止まり枯草の音風になる  
冬風や砂に流木突き立てて  
ヘルパーのエプロンピンク寒波来る  
バスを待つ三人家族落葉中  
なみおとのけふやはらかく冬木の芽  
まつすぐに紙切る背筋寒の入  
風花や母は遊びに行つたきり  
急坂の記憶を辿り寒日和  
結氷す見知らぬ人に時訊かれ  
冴ゆる夜の窓に流るる終電車  
寒林のどこかに変身するボタン